

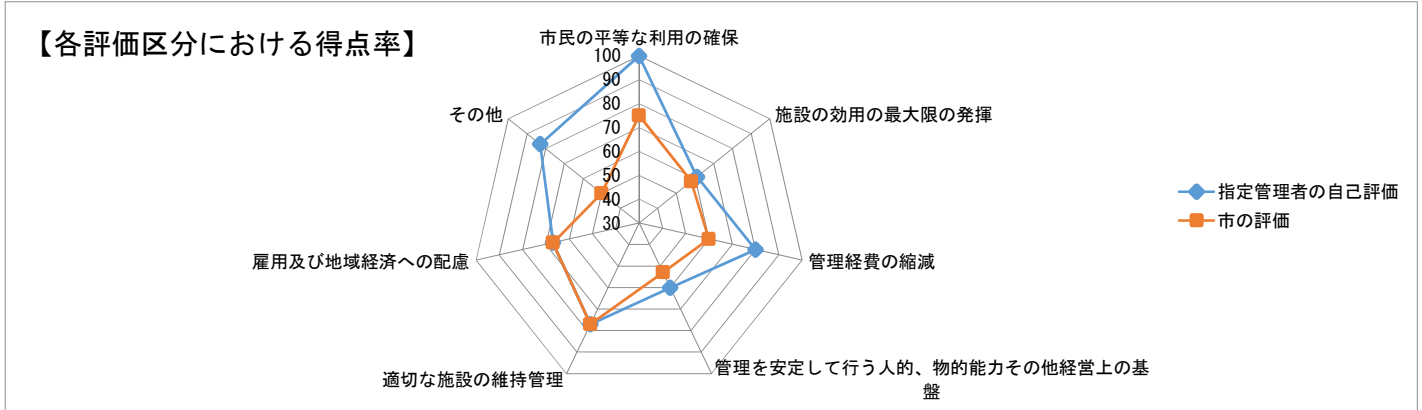
(様式2)

令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		郡山市更生園		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市希望ヶ丘22-16		指定管理者		社会福祉法人郡山市社会福祉事業団			
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課		保健福祉部障がい福祉課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等）	2	2	平等利用、公平性が保たれている。	1	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2	2	予定を上回る訓練を実施、消防署員による実地指導を受けながら行った。	2	避難訓練は規定では2回だが、3回実施し、その他シェイクアウト訓練に参加するなど積極的にしている。		
小計			4	4		3			
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4	3	仕様書の概ね水準どおり管理運営がなされた。	3	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。 サービス向上の取り組みがなされているか。	10	4	事業の財力を向上させるように努めたが利用者増につながらなかった。	4	指標である施設利用者数が基準値を下回っており、利用者増に向けた取り組みが必要。		
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。 （例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）	4	3	仕様書や指定申請時の提案内容で適正に実施した。	2	事業所見学や実習生を積極的に受け入れたり、地域活動を行い、施設のPRに努めている。		
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4	2	不適切な対応により利用者から苦情があった。	2	不適切な対応があったと利用者苦情があった。		
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。） 特に重要な事業については、遅滞なく市へ報告しているか。	4	3	利用者からの意見、苦情に迅速に対応した。	3	意見・苦情に速やかに対応している。		
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 （例：施設間の巡回・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等）	4	3	地域活動で近隣の清掃業務を行うことで地域との関わりを持つように努めた。	3	あぶくま支援学校からの事業所見学を受け入れたり、地域の清掃活動によって周辺地域と関わりを持つよう努めている。		
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3	2	利用者アンケートの指摘について迅速に対応した。	2	改善すべき事項について速やかに対応を行っている。		
小計			33	20		19			
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。 契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5	5	帳簿等管理において全て整備されている。	4	帳簿等は適正に管理されており、適正な監督・検収が行われている。		
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。 指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5	3	収入確保に努めている。	2	あぶくま支援学校と連携し、事業所見学や実習生を受け入れ、利用者増（収入確保）に向けた取組に努めている。		
小計			10	8		6			
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。 必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5	3	仕様書通りの職員を確保、配置した。	3	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5	2	利用者増に取り組んでいるが、成果に結びついていない。	2	利用者減により収入が落ち込んでいる。		
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。 市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5	4	各種届出、報告等で期限内になされている。	3	仕様書等の水準どおりである。		
小計			15	9		8			
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に実行されているか。 施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10	8	法定点検が確実に実行されている。	8	法定点検が確実に実行されており、施設の状態も利用者が利用しやすいような状態が保持されている。		
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4	3	仕様書や指定申請時の提案内容で適正に実施した。	3	物が整理整頓され、避難路も常に確保されており、安全に利用できる状態が保持されている。		
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。 市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4	3	仕様書や指定申請時の提案内容で適正に実施した。	3	清掃や物品の整理整頓が行われており、利用者が快適に利用できるよう配慮されている。		
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2	2	備品台帳とも整合が図られ適正に管理されている。	2	適切に管理されている。		
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。 （例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	2	2	持ち込み物品と現地に配置している物品が一致しており、適正に管理されている。	2	持ち込み物品等管理簿に基づき、適正に管理されていた。		
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2	1	概ね適正に実施した。	1	適正に実施されている。		
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。 個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2	1	概ね適正に実施した。	1	適正に実施されている。		
小計			26	20		20			
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。 労働条件への配慮は十分か。	3	2	指定申請時の提案内容通り実施	2	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。 再委託は計画通り適正に行われているか。 市内事業者への再委託を行っているか。	3	2	指定申請時の提案内容通り実施	2	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
小計			6	4		4			
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値（開館日、244日）を達成しているか。	2	2	天皇誕生日の振替休日となったことにより年間稼働日数が100%には至らなかった。	2	天皇誕生日の振替休日があったため、開館日が243日となったが、その他の開館日はすべて開館し、達成した。		
25	成果指標	設定した指標の目標値（施設利用者数、7,036人）を達成しているか。	2	1	利用者数の達成には至らなかった。	0	利用者の体調不良による他施設への移動、入院等により、利用者数は減となった。		
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか	2	2	市に協力的に努め、管理運営を適切に行った。	1	仕様書等の水準どおりに実施されている。		
小計			6	5		3			
合 計 点			100	70		63			

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	0					0
利用料金収入（千円）	44,239					44,239
利用者数（人）	5,614					44,239
二次評価 （市の評価）	C					
備 考						

サ ー ビ ス 向 上 対 策
「更生園」の名入りピブスを着用し、近隣の清掃活動を定期に実施することにより、地域における施設の認知度を高めることができた。
逢瀬町の畑でとうもろこし、さつまいも、枝豆などを栽培し収穫することで自然にふれ合う機会を設け情緒的安定につながるように努めた。
また、新規に肥満予防対策として独自に3B体操協会から講師を招き隔月でリズムに合わせて体を動かす機会を設けた。



評価	点数	評価内容
B	70	【総合評価（評価できる点等）】 成果指標は達成できなかったが、活動評価については目標を達成することが出来た。福祉サービスを提供する公の施設として、関係法令の遵守と郡山市との連携を図り仕様書及び指定申請時の提案内容を概ね良好な状態で実施することが出来た。カイゼン活動を通しクラブ諸活動の実績記録を第三者が見ても分かるように工夫するなど管理記録を新たに整備を図った。 【次年度に向けて改善が必要な点】 年度中途に精神的不安定な状態となった個別案件が重なり退所や長期欠席が原因となり利用者の大幅な減となった。新規利用者の開拓をあぶくま支援学校を通して行い、さらなる利用者のニーズに沿った事業運営を行って行く必要がある。

評価	点数	評価内容
C	63	【総合評価（評価できる点等）】 利用者自身の事情により別施設への移動などがあり、利用者及び収入の減少があったが、概ね仕様書等の内容を良好な状態で実施している。 【次年度に向けて改善を望む点】 利用者増加と収入確保のため、利用者のニーズを把握し、新規利用者の確保に向けた取り組みが必要である。

改善のための行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】